



# どりーまあ通信

第35号 2022年 11月発行

特定非営利活動法人 どりーまあサービス

<http://dreamer-service.org/>

どりーまあ

検索

## 主な紙面

- 飯泉知事との懇談会 ……………P2
- 24時間テレビ車両寄贈 ……………P3
- 生活介護夢ハウス開設 ……………P4
- 事業所だより ……………P5～P9
- 体操教室 ……………P10

## 人を活かす社風を築く



理事長 山口 浩志

政府は経済財政運営の方針(骨太方針)と成長戦略を閣議決定しましたが、その中で全世代を通じた社会保障を掲げ、70歳までの就業機会の確保や就職氷河期世代の支援などを打ち出しました。

ここ数年で働き手を取り巻く環境は大きく変わっています。テレワークの拡大により、上司や先輩の背中をみて学ぶ時代から、自らのキャリアに責任を持ち練り直すことが求められ、企業としても「学び直し」を積極的に支援していくことが大事になります。

世界を例にみても、食品世界最大手のネスレ(スイス)では、サステイナブルな地球社会への貢献を企業の使命と定める一方で、社員の安全や健康、ウェルビーイングのために積極的に投資しています。そして、30年までに雇用や農業でのインターンシップなどを通じて1千万人の若者を支援するという目標を掲げています。新しいスキル教育に力を入れた人的資本投資で好循環を起(こ)そうとされているようです。

論語に「教えありて類なし」とありますが、いろいろな教えを受けることによって、他とは違った唯一の人間になっていき、教育によって誰もが教養ある人になりえるように、職場の教育環境を耕し、人を活かす社風を作り上げていきたいと思えます。

## 介護分野における支援に「ヤングケアラー」という新たな視点を



鳴門教育大学大学院 准教授 木村 直子



「ヤングケアラー」—— 研修等も増えてきており、お聞きになった方もいらつしやるかもしれません。また「ACCジャパン」のACC Mでは「これがぼくの日常。このことは誰もしらない」と男子中学生がお母さんのケアや家事をこなしている姿が描かれ、「世話をしている家族がいるヤングケアラー 中学生の約17人に1人」と表示されるもので知った方も多いかもしれません。ヤングケアラーという言葉は、研究者の間では2000年ごろから話題に上り、2014年には「ACC M」NHKの特集や新聞などのマスメディアで取り上げられるなど流布し始めました。また2013年頃から日本ケアラー協会(2010年発足)において、ヤングケアラーへの支援が取り組まれています。

ヤングケアラーとは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子どものことを指しています(日本ケアラー協会)。ケアが必要な人は、障がいや病気のある親や高齢の祖父母のほか、幼いきょうだいや他の親族の場合もあります。特にヤングケアラーの問題は、18歳になったらケア役割が終わるわけではないため、「若者ケアラー」として、おおむね30歳代までのケアラーを想定した支援が求められています。

ヤングケアラーへの支援については国の対策が急ピッチに進められています。法制度の整備はこれからです。そのため困難を抱えていても、気付かれず孤立した状態になっている場合もあります。介護支援の場面では、援助対象者の家庭に18歳未満の子どもがいるか、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることで、子ども自身が行いたいことができないなど、子どもの権利が守られていないと思われる状況がないかという視点をもつて関わるのが大切です。

# 飯泉知事との懇談会in末広事業所



飯泉知事と職員で

(Q)障がい福祉サービスの中で、医療的ケア児への支援についての今後の県としての取り組みを教えてください。

(A)徳島県で医療的ケア児センター設立に向けて取り組んでいます。ご家族や専門職の方などが気軽に相談に来てもらえるセンターです。年度内の設置を目指していますので、ぜひご活用下さい。

## 医療ケア児への支援体制

8月3日に、徳島県知事飯泉嘉門様が企業訪問として、どりーまあサービ  
ス本部事務所へご来訪いただきました。  
各企業訪問で、コロナ禍や物価上昇に向けた取り組みとしての現場の声を  
知事自ら聞いていただけたとのこと、各幹部スタッフたちを集め、意見  
交換の場をもたせていただきました。  
日頃の看護介護現場で起こっている出来事や課題、NPO本部事務局  
として考えていることなど、ひとりひとりの意見を真摯に聞いてくださり、  
また質問に対してもとても丁寧にお答えいただき、勉強になりました。

(A)介護現場の人材不足については、県としても何とかしないとけない課題と考え、アクティブシニアに活躍



1つ1つの質問に分かりやすく丁寧に話し頂きました。

(Q)介護の担い手不足が社会問題化していますが、県としてのお考えを教えてください。

## 介護の担い手不足の取り組みについて

介護担い手不足は県としても大きな課題です！

## 県行政としての情報発信は重要です！

に伝えるために、YouTubeなどのSNSを活用したり、ご高齢者の方に対しては、新聞を活用したりケーブルネットを活用したりしています。また、新型コロナウイルス感染症については、動画をつくりYouTubeで流したりもしているところ



生活介護事業所夢ハウス見学いただきました。

(Q)私たちが県からの情報をいち早く知る方法がありますか。

(A)実は情報発信は常にいろいろなやり方を考えながら取り組んでいるところ。特に若い世代の方

## 情報発信

していただく、「介護助手制度」を設けて実施し、全国でいち早く始めています。元気なシニア世代の方には社会で活躍できる場としてご提供し、今後も継続していく予定です。

この度はたくさんの方の質問に対して、ご丁寧にお答えいただき、職員一同感謝申し上げます。  
これを機に法人でも県民の皆様にご喜んでもらえるサービス提供に新しいスタッフと共に努めていきたいと思っております。  
この度は本当にありがとうございました。

法人事務長 棚野望起子



事務スタッフ

(Q)請求事務を紙ベースで行っていて、保存書類で置き場所がないくらいになる。ペーパーレス化についての取り組みがあれば教えてください。

(A)ペーパーレス化が進む中で、このようなご意見をたくさんいただいています。県としてもDX化を進め、タブレット端末を活用していけるように考えているところです。

## ペーパーレス化の問題



車両の使い方について説明を受けました。

温かいご支援に感謝

野に役立てているそうです。毎年、車両の希望をしていましたが、今回寄贈いただくことができ、職員一同大変喜んでおります。寄贈いただきました



1年の寄付金額は、8億8,621万円、24時間テレビ44「愛は地球を救う」で集まった寄付金を福祉支援事業、環境保護活動支援事業、災害復興支援事業の3つの分

公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会様から、スロープ付き自動車を寄贈いただきました。202

24時間テレビ車両寄贈いただきました！



お子様の送迎に使わせて頂きます！

また、3月8日に四国放送で、福祉車両の贈呈式が行われ、今回徳島県内で寄贈いただいた4団体を代表して、山口理事長がお礼述べさせていただきました。2021年全国で215台の福祉車両が寄贈されたそうです。これからも24時間テレビそして、チャリティ委員会の活動を応援させていただきたいと思っております。そして、この場をお借りして寄付をいただきました皆様へ感謝申し上げます。

よしの川でお子様の送迎等で使用させていただきます。また、3月8日に四国放送で、福祉車両の贈呈式が行われ、今回徳島県内で寄贈いただいた4団体を代表して、山口理事長がお礼述べさせていただきました。2021年全国で215台の福祉車両が寄贈されたそうです。これからも24時間テレビそして、チャリティ委員会の活動を応援させていただきたいと思っております。そして、この場をお借りして寄付をいただきました皆様へ感謝申し上げます。

安全で住みよい地域社会の実現を目指して！

これを新にも引き続き、地域の皆様のお役に立てる法人を目指していきたく思います。



気持ちを新たにこれからも！！



警察の方々と連携をとりながら地域貢献！

式を行いました。高橋署長様から「地域の皆様のためによろしくお願ひします。」とお話をいただきました。感謝状をいただくことができ、とても有りがたく思っています。気持ち

地域から信頼される存在に！



高橋所長様から感謝状を頂きました。

どリーまあサービスは、地域の安全な暮らしに貢献したいという思いから警察友の会に入会し、警察活動の支援をさせてもらっています。警察活動に深い理解を示され地元住民の安全安心を確保するため、多年にわたり献身的に協力されました。と徳島警察本部長名で感謝状をいただきました。「例年でしたら贈呈式でお渡しさせてもらっていますが、コロナ禍ですの」と。令和4年7月13日、徳島中央署の高橋署長様がどリーまあサービス末広事業所にお越しいただき、簡単な贈呈

徳島県警察本部長から

感謝状いただきました！



# どリーまあ障害福祉サービス ノーマライゼーションプラン躍進!!

## 生活介護事業所 夢ハウス **今春** 開設しました!



向かって建物左側が夢ハウスになります

慣れ親しめる  
場所と愛着を!!

この度、障がい福祉サービス事業としての「生活介護事業所夢ハウス」を始めることになりました。障

徳島県では2018年から2023年までの6年間を計画期間とする「徳島県障がい者施策基本計画」が策定され、県民が障がいの有無に関わらず、お互いに人格や個性を尊重し合いながら地域で安心してくらすことのできる社会の実現を目的とする「障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくり条例」を位置づけています。  
これからの施策が地域で推進されるための「どリーまあノーマライゼーションプラン」を現場で実現し邁進しています。



ゆったり過ごしていただけるフロア

人等が対象となります。  
18歳未満の方については、放課後等デイサービスや児童発達支援サービスがあります。その方たちが18歳を超えた時に行き場がなくなり閉じこもってしまうようなことのないよう、社会参加できる場所を失わないためにも、この度夢ハウスを開設させていただきます。



がいがいる方で、かつ医療ケアが必要な方を対象としております。例えば、胃ろうや痰吸引、経管栄養等の管理が必要であったり、リハビリが必要な

優れた看護とは  
五感を使った観察です  
(ヴァージニア・ヘンダーソン)



看護師による医療的ケア

きました。  
法人理念である「寄り添うケア」の言葉を実現するためにも、重度心身障がい児デイサービスを卒業された方たちに対して、これからも寄り添えるケアを叶えるために、誠意をつくして、共に暮らせるようなお手伝いをさせていただきます。と思います。

### どリーまあノーマライゼーション宣言

1. 尊厳を基本とした  
自立と自律支援
2. 全ての人たちに対して多職種  
かつ多角的な支援を目指す
3. 多様な家族像をチームで支える
4. ICT・DXに結びつく  
支援体制を導入する



児童サービス



ブランコで感覚統合を養う

に支えられながら運営をさせていただいています。中には、朝早くからのご利用についてご家族がお

夢の架け橋第2ステージ

令和3年9月に新築移転オープンした「どリーむキッズよしの川」ですが、多くの方がたからのご協力のおかげで、たくさんの方からお問合せやお申込みをいただけてきました。毎日こどもたちの元気な笑顔



すいか割りをして楽しみました♪

明日を拓く道へ



リハビリの様子

そういう毎日に職員たちも子どもたちから、たくさんの方の元気と勇気をいただきながら、忙しい中にもやりがいを感じて過ごしているようです。



楽しみながら体感を養う♪

連れ下さる子どもさんもうらっしゃいます。初めは会った日からお互いに

「名前なんていうの？」と自己紹介が始まり、初対面当初はさすがにお互いに様子をみている雰囲気になっていきますが、10分もたたないうちに、「○○ちゃん、こつちこつち(笑)♪」「○○くん、これ一緒にしよう♡」等、すぐに打ちとけあっています。

する姿を見守れることの尊厳と保護者の方のレスパイトケアの大切さを身にしみて感じさせてもらえるきっかけになった場所です。重度の障がいがあっても、保護者の代わりに一定の時間をお預かりできる場所は、いろんな意味で貴重な場所となります。子どもたちの発育にあたり、歩いたり、しゃべったりできなくても、



夏野菜収穫したよ！

これまでは、子どもたちが元気に通ってきたくれて、成長

笑顔のぷよぷよ

医療型児童発達支援



どリーまあとして初めて障がい児デイサービス事業に取り組んだ「重心障がい児デイサービスどリーむキッズ」です。今年で10年目になります。

子どもたちの成長を見守る



にじいろのさかな制作しました。



お集まりの時に太鼓で楽しむ♪



Happy Birthday♪

同じ障がいのお友だちと触れ合う時間が持てたり、一緒に音楽を聴いたり、お昼寝をしたりすることでみるみる間に社会性が生まれるのを肌で感じさせていただきました。

# 出会い ふれあい ささえあい

## 住民参加型在宅 福祉サービス 有償ボランティア



富永 正博 さん

ボランティアさんとおしゃべりも楽しみです!

富永さんは弱視のため日常生活で困ることが多いようです。介護保険制度を使われていますが、介護保険ではできないことはどりーまあサービスの有償ボランティアをご利用いただいています。具体的には病院の付添いや外出のお手伝いをさせてもらっています。

富永さんは「ものすごく助かっています。身内が近くにはいないから、知り合いはいるけど病院の付添いを毎回頼みにくい。その点どりーまあさんは気軽に頼めるか

人と人のつながりを大切に!

気軽に頼めて  
ありがたいです!

信頼関係が一番です!

らありがたいです。病院の付添いのボランティアさんは、いつも同じ方が来てくれるから、よく知ってくれてる。みなさん信頼できる方です。安心しますね。電球を替えたり日常のちょっとしたことも快くしていただいているのでありがたいです。」

これからも、富永さんの生活のサポートをさせていただきたいと思います。

### 徳島市社会福祉大会で 表彰されました!

武田 純子 さん

10年以上ボランティア活動に尽力をいただいている武田純子さんが徳島市社会福祉大会にて表彰されました! 「これからも人とつながりたい!」「社会とつながりたい!」「だからできるボランティアを続けていきます」とお話しされる武田さん。長い間貢献いただけましたことに深く感謝申し上げますと共に、益々のご活躍をご期待申し上げます。



これからもできる範囲で続けたいです!



## Care worker



### ヘルパーステーション たすけあい沖洲

初心と笑顔を忘れずに

介護職員 大上 陽子



常に利用者様に寄り添ってたいです。

ことの大切さに気が付きました。

毎日の介護を通して「気付く力」「寄り添う力」「周りを見る力」の重要性を認識しました。全ての利用者様がここに住んで良かったと思ってくただけるよう、知識や技能の向上はもちろん常に笑顔を忘れず、毎日の仕事に取り組みたいと改めて思いました。

きめ細かいケアを忘れずに!

# かんばん

## 訪問看護 躍動

### ひだまり 訪問看護ステーション

地域包括ケアシステム実現において、医療福祉連携の要となる医療系サービスとしての訪問看護の役割は、大切となります。これからも法人2か所の訪問看護連携で地域貢献に頑張ります。

### 未来のステーションを築いていく



所長 児島 恭子

どりーまあサービスの理念は自分らしく生きたいという個人の尊厳を守り、きめ細やかなサービスを提供し、住み慣れた地域での安心安全に暮らし続ける町づくりに貢献しますと言った寄り添うケアを理念にしています。現在6事業所の中で、看護は重要な役割を担っています。

小児から高齢者様まで、人生の様々なステージに立ち会う仕事です。利用者様が心身共により良い状態で暮らせるよう支援させていただきます。看護部長として、自分自身の言葉に責任を持ちながら、自分も律していくように努めてまいります。



チームで最高のケアを目指します！  
看護師の使命は、病気に向き合う利用者様や御家族様の意思を尊重し、より良い療養生活を送って頂けるよう支援をさせていただきます。時には辛いことも有りますがその辛さを乗り越えて利用者様の笑顔が見られるように、利用者様および家族様とのチームとなつて頑張りたいと思っております。

### それぞれの声を聴く



理学療法士 大森 康平

人にはそれぞれ個性があり、生活も同じではありません。日常生活を送る上で不便となっている事は何か、人によつては筋力が低下してき

た、また別の人は病気により以前出来ていたことが出来なくなつたと悩みもそれぞれです。利用者様と一緒に暮らす家族様の声に耳を傾けながら必要な生活環境や道具の選定、適切なリハビリテーションの提供を行うことで慣れ親しんだ自宅での生活を継続できるように支援しています。

また、リハビリテーションの実施だけでなく、利用者様とお話をさせていただき寄り添うことで、よりよい生活を送れるように支援していきたいです。

### どりーまあ 訪問看護ステーション



所長 片山美知子

### 安心できる在宅生活を 目指して

令和4年10月よりどりーまあ訪問看護ステーションに管理者として入職いたしました。在宅の訪問看護師の方々に色々とお助けいただきながら切磋琢磨して参りたいと思っております。

また、在宅の訪問看護をさせていただくにあたりましては利用者様にどりーまあ訪問看護ステーションを利用して良かったと心から思っていたできるように日々努力していきたいと思っております。

### チームでリスク管理



看護師 磯部 浩子

8月6日、施設内にてコロナ感染症によるクラスターがあり、施設封鎖を行いました。入居者様・職員は出勤前に抗原検査を実施し、入居者様は居室対応とさせていただきます。レッド対応、イエロー対応等区分し担当者を決め職員一丸となつて、感染が広がらない様協力し合い防止に努めました。他の事業所からの応援もいただき、感染対策の知識を確認したり人員不足の対応にも協力していただきました。そのような状況のなかで、自分自身の体調管理はもちろんのこと、入居者様の少しの異変を見逃すことのないよう観察し、職員同士の連携を取りながら感染防止に取り組みました。応援して下さい皆様、本当にありがとうございました。

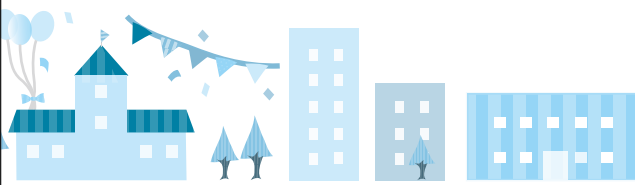
### 小さな反応を大切に



作業療法士 柳原 祐美

子供達の訓練をする中で大切にしていることは、日々の声掛けや会話を大切にして信頼関係を築いていくことです。発話が困難な子供たちも多くいますが、声かけをすると、ニコツとしたかわいい笑顔で反応してくれます。嫌な時は眉間にしわを寄せたり、体の筋緊張が高くなったりと表情や体の反応で返答してくれます。

「訓練は楽しい！」と思ってもらえるように、訓練内容も工夫していきたいと思っております。子供達との関わりは日が浅く、日々摸索しながら携わっていきます。今後もここに適した訓練が提供できるように精進してまいります。



### 安らげる場所

コロナ禍のため、高齢者施設でもご家族との面会の制限、ボランティア訪問の中止等のため、憤りを感じられている方もおられます。それだけに、私たちもこれまで以上に誠意を持ってケアをさせていただいております。

### コロナ禍だからこそ楽しみを

ご家族との面会制限、買い物など外出の中止などがあり、園庭に出る事やおいしいものを食べるといったことで少しでも皆さんの笑顔が見られるように職員一同取り組んでまいります。



風の中でも笑顔の花咲く

### 桜を見て季節を感じる

コロナ禍で外出もままならず、利用者様に少しでも気分転換をと近所の神社への初詣でや、お隣の桜を園庭から眺めました。お花見の日は花散らしの風が強く、ゆつくりとお花見が出来なかつたのが残念。しかし皆さんからは散る前の一番きれいな時が見られたので良かったとの声が聞かれたので安心しました。

9月には敬老会でビンゴゲーム大会を開催し、とても盛りあがりました。また、季節感を感じていただくことと、機能訓練を兼ねることを目的としたイベントを充実していきたいと思っております。  
コロナ禍の中、利用者様においては、外出や散歩、面会、訪問理美容ができなくなっており、大変ご不便をおかけしております。少しでも気分転換をしていただけるようスタッフ一同心配りに努めて参りたいと思っております。



敬老会では皆様の長寿をお祝いさせていただきました!



### サービス付き 高齢者向け住宅 「レスポワール」



### QOLの向上を目指して

管理者 丸山 典子

自分で食材を選ぶ楽しさ  
夢ガーデンでは月に二回おやつレクを開催しています。7月には「七夕ゼリー」8月には「アイスパフェ」を提供しました。皆さんと材料を仕分けたり盛り付けたりすることで、生活リハビリや他者とのコミュニケーション、脳の活性化などが出来たらと思っています。食べた感想は「もちろん」おいしかった、久しぶりで懐かしい」と毎回好評です。今はテーブルごとに作っています。が、またみんなで机を囲むことが出来る様になる日が来ると思います。

### サービス付き 高齢者向け住宅 「レスポワールⅡ」



### 生活の質を向上させる行事食

相談員 北村 智子



七夕行事食

スタッフが、紫陽花の苗木を持って来て、それをご覧になった利用者様たちからは、「うわっ綺麗!こんな立派なん見たことないわ!」と歓喜に満ち溢れていました。  
夢ファミリィは、お誕生日に合わせてお花のプレゼントと、他の利用者様がお祝いの言葉を伝えたりされ、とても和やかな雰囲気誕生会を開催しております。この前の七夕イベントでは、ちらし寿しを「美味しいなあ」と嬉しそうに召し上がられている姿をみると、こちらまでうれしくなってきました。



日常生活の中で季節を感じてもらうこと、笑顔で過ごされる時間を持っていただけるようにと心掛けながら、利用者様に寄り添いケアをさせていただきます。今回は、日常の一コマをご紹介します。

## サービス付き 高齢者向け住宅 『福寿草』

### 日常生活に彩りを！



ひだまり訪問看護ステーション  
福寿草担当看護師

津田 絢鹿

コロナ禍のため、お食事を楽しみにされている方が以前より多くなったように感じられます。そのため、福寿草では季節を感じて頂ける行事食に特段力を入れていきます。管理栄養士と厨房職員が給食会議を開き、食べやすく目にも鮮やかなメニュー作りに取り組んでいます。行事食の中でも1年の始まりのおせちは、時間をかけて作らせてもらったので、利用者様が笑顔で召し上がられた時には、職員全員うれしくなりました。これからも、季節を感じていただけるように食事だけでなく、様々な場面で工夫していきたいと思えます。



1年のはじまりをせちでお祝い

### 健康長寿 林歌子様 100歳を祝う

令和4年9月27日 林歌子様満100歳のお誕生日を迎えられました。徳島県知事と徳島市長代理、親戚でもある松村内科院長、ご夫妻。そして長女様が百寿のお祝いに出席してくださいました。いつもはうつらうつらされていることが多い歌子様ですが、当日は朝から目がぱつぱつ、声を掛けられるたびに優しい笑顔で応じていました。大正時代には職業婦人が現れたそうですが、歌子様は徳島県の女性銀行員第一号で定年まで勤め上げたそうです。これからも福寿草のアイドルとして、また、癒しの存在として長生きしていただきたいと思えます。



### 地域清掃

地域への感謝を忘れずに



川内地域清掃

どりーまあサービスでは年に4回の地域清掃をしております。各事業所で始業前の短い時間ですが、近隣の方への奉仕の気持ちをもって草抜きやゴミ拾いなどしています。短い時間での作業では多くの事は出来ませんが、どりーまあでは大事にしている行事の一つです。日々の掃除に関しても手を抜くことなく頑張っています。掃除に関してはうれしい事もありました。ある日新規の利用希望者から連絡がありました。なぜどりーまあを選んだのか尋ねたら、入院

先の病院から紹介された中にどりーまあの名前を見つけた。その時にすぐにここだと思って決めることが出来たと言うのです。毎日出勤する時どりーまあの前を通っており、熱心に掃除をする姿を見ていた、こういうところでお世話になると良くしてくれるのだらうと思っていたと言っています。

これはとてもうれしい言葉でした。このように近隣の方とのかかわりを大事にしながら法人の理念「寄り添うケア」を大事にしたいと思えます。

末広地域清掃

末広地域清掃



末広地域清掃



沖洲地域清掃

# 体操教室

## 徳島市元気高齢者づくり事業

日々の積み重ねが大切です！



毎週、楽しく体操しています♪

**開催日** 毎週木曜  
**時間** 13時～15時  
**場所** 不動文化会館

### 不動体操教室

在は、コロナの影響でできませんが、春にはお花見、忘年会など、イベントで交流を図っています。早くコロナ前の体操教室のように、皆さんと一緒に大声で笑い合ったり、掛け声をかけながら体操ができることを願っています。それまでは、マスク、消毒等の感染対策をしながら、体操していきましょう！

「今日も元気にしとるで？」参加者の皆さんが声をかけあえるのが不動体操教室の良い所です。参加者の皆さんはとても熱心で、休憩時間も「はよお体操はじめよ。」と声が上がするなどやる気十分です。参加者同士の仲がとても良く和気あいあいとしていて、現在は、コロナの影響でできませんが、春にはお花見、忘年会など、イベントで交流を図っています。早くコロナ前の体操教室のように、皆さんと一緒に大声で笑い合ったり、掛け声をかけながら体操ができることを願っています。それまでは、マスク、消毒等の感染対策をしながら、体操していきましょう！



集まって体操することが元気の源です！

新型コロナウイルスの影響により、体操教室を実施できたり休止したりが続いています。参加者の皆さんからも、「体操教室をしてほしい。」「みんなと会いたい。」とお話をいただくこともあり、休止にさせてもらう時は、とても心苦しいです。今回ご紹介をさせていただく不動体操教室は、「コロナ禍のため長期間休止してしまいましたが参加者の方から、「再開してほしい！」「みんな体操がしたい！」という熱い声をいただき、令和4年1月に1年9か月ぶりに教室を再開しました！

### 治に居て乱を忘れず

法人内に六つの事業所がありますが、施設と通所・訪問等業務によつて抱えている問題が異なります。今年度の取り組みとして、①アンケートやヒヤリハット事故報告書の取りまとめから現状の課題と傾向の把握をする。②事業所ごとに課題と対策に向けて検討を行う。③指針・マニュアルの見直し。④職員研修の企画・開催の以上を心がけました。コロナ禍の中、リモートでも委員会開催もままならぬ状況ではありますが、私たち自身が問題を掘り起し、対応と解決に向けて委員会として共に考えていくことで、利用者の尊厳遵守と、事故防止につながることを目指しています。



リスク管理委員会委員長 山口 浩子

今年度は、身体拘束・虐待防止と事故防止リスク管理の二部門を一括してリスク管理委員会としてスタートしました。

### 研鑽を継続する



研修委員会委員長 向井 純子

研修委員会は、研修の運営に加えてICTの活用といった2つの役割をもつて活動を行っております。研修の運営では、年間計画に沿って研修会の企画・準備・当日の運営を担当しています。各事業所より選抜された委員が、所属事業所で参加者に学ぶ機会や気づきの機会に繋がるよう、研修会を滞りなく開催できることを目的として取り組んでおります。ICTの活用では、昨年度より導入された「ZOOM」を用いたオンライン研修の一般化に向けて、どの職員でも操作ができるように使用方法の伝達を積極的に行い、ICT化に対応できる職員の育成を行っております。

### 委員会活動



# 研修レポート

## 医療的ケア児等コーデイネーター養成研修



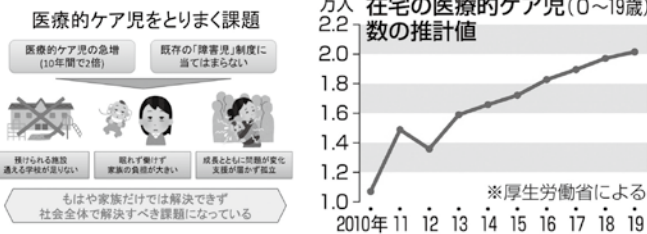
どりーむキッズ  
児童発達支援管理責任者 麻野美保子

とき 令和4年1月19日(水)他  
テーマ 医療的ケア児等コーデイネーター養成研修  
講師 社会福祉法人びわこ学園重症児者支援センターびわらん 相談支援専門員 増野 隼人先生 他

医療的ケア児コーデイネーター養成研修を1月19日から6日間受講させていただきました。医療的ケア児とは、胃瘻や吸引、人工呼吸器等医療的なサポートが必要な子ども達をいいます。NICUや医療技術の進歩で救える小さな命が増えていきます。医療的ケアを日常的に必要なとする子ども達が増えています。医療的ケアを日常的に必要なとすれば、退院後に安心して暮らす環境づくりや支援が求められており、徳島県でも支援センターが今年度中に設置される予定です。医療的ケア児コーデイネーターとは、在宅移行後の必要とする他分野にまたがるサービスの利用を調整し、統合的、包括的な支援の提供につなげるとともに、地域における課題の調整や地域資源の開発を行い、医療・福祉・教育などの関係機関や制度をつなぐ役割を担っています。役割としては広く深い知識と様々な技法が必要だと感じています。どんなに障害が重くても本人の思いが必ずあり、常に支援の中心に



と考えていかねばと思っ... 私に命の尊... 健気さ、全... 力で生きるす... らしさを教えてくれたどりーむキッズの子ども達に感謝し、医療的ケア児コーデイネーターという資格を役立てて全力で相対する努力をしていきたいと思... います。



## 在宅緩和ケアを支える多職種のための緩和ケア基礎研修

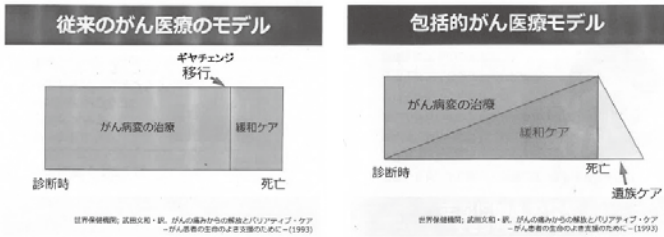


ケアマネジャー 岸野 歩美

とき 令和4年6月14日(火)他  
テーマ 「がんとは緩和ケア概論」他  
講師 田岡病院医師 三木 仁司先生 他

がんの方の緩和ケアや看取りの取り組みが課題となっており、医師・看護師・薬剤師・介護支援専門員・介護福祉士などが参加し、講師には現役の医師・看護師・薬剤師・リハビリ職と多彩なメンバーでの研修でした。  
今回の参加で印象に残っている講義内容は理学療法士近藤さんによるがんのリハビリテーションでした。終末期にはご自分で出来る事が少なくなることが往々にしてあり、援助者は寄り添うことで伴走者となり支える。亡くなってしまう後には家族へのケアと共に自分たちにも何が出来たんだろうと言う無力感に襲われることがあるため自分の気持ちを整理する為にも、同僚や多職種とのコミュニケーションをとる事も必要であると言うことでした。  
「家族ケア」の講義ではグリーフケアという言葉が出てきました。大切な人を亡くすこと誰にでも訪れる喪失体験の事。そしてその体験はどんな苦痛を伴うのか実はよく知らないこと、どのような過程をたどって自己整理作業を進めていくのかを学びました。こちらの何気ない言葉で相手を傷つける事がある、その言葉の中には思わずかけてしまいうなものもあり驚きました。これから仕事を続けていく上でがんの方のかかわりは必ず出てくるでしょう。その時に今回教えて頂いたことを役立てることが出来る様になりたいと思います。二人に一人は癌になると言われています、自分がなるかもしれない大切な人がなるかもしれない...だからこそ知っておきたい知識をたくさん知ることが出来ました。ありがとうございました。

- がん医療の目標は
- ・がん治療の目標は...
    - 治癒
    - 予後の延長とQOLの向上
  - ・緩和ケアの目標は...
    - QOLの向上
  - ・両者の目標は一致しており、互いに補い合う：包括的がん医療モデル
- Stephen R. J Pain Symptom Manage 2007  
Toni J. N Engl J Med 2010
- 切れ目のない緩和ケアのために
- ・基本的な緩和ケアは、がんを診療するすべての医療従事者が提供する
  - ・苦痛が取りきれず、症状緩和が困難な患者は専門的緩和ケアと協働する
  - 緩和ケアチーム
    - 緩和ケア病棟の医師をはじめとするスタッフ
    - 在宅で専門的な緩和ケアを提供する診療所
    - がん看護、緩和ケアに関連する専門・認定看護師など



## 令和4年度 研修計画

年	月		職員研修	その他の研修
4	4月	全体研修	職業倫理とOJT	
	5月	基礎研修	どリーまあサービスについて	新人職員研修
	6月	全体研修	感染症と食中毒 接遇について	
	7月	介護部研修	移乗・移動介助・食事介助	
	8月	全体研修	ハラスメント・事例検討 身体拘束虐待防止について	
	9月	基礎研修	介護保険制度について 記録について	新人職員研修
	10月	基礎研修	BCP(感染症) BCP(災害対策)救命救急	
	11月	介護部研修	拘縮者の衣類着脱・排泄介助	
	12月	全体研修	薬の基礎知識	
5	1月	基礎研修	どリーまあサービスについて	新人職員研修
	2月	全体研修	認知症ケア研修 事故防止	
	3月	全体研修	各委員会活動報告会	

## 令和4年度 委員会構成

◎委員長 ○副委員長

	委員会	部門	末 広	沖 洲	川 内	北佐古	国 府	よしの川
山口	研修	研修の運営	齋藤			◎向井	影浦	
		デジタル		○松長	河野			木村
	BCP整備	防災対策	◎山口 拓也	丸山		大上		木村
		感染症	◎福本			津田	兒島	
麻野	リスク管理	身体拘束・虐待防止		福居	山本	○西岡		
		事故防止・リスク管理	木村				南	◎山口 浩子
	安全衛生	ハラスメント	○棚野	◎麻野	浦	大上	兒島	藤岡

## 令和4年度 専門部門

	リーダー		リーダー
介護部門	木村 理絵	ケアマネジメント部門	福本 誠司
児童福祉部門	麻野美保子	給食部門	濱口ひとみ
住宅部門	森 秀文	地域推進部門	山口 拓也